



いよいよ秋本番です！



「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく聞く言葉ですが、猛暑の夏も盛りを過ぎ、ようやく涼しい秋の日々となってきたことを感じます。校庭にも彼岸花が咲いています。必ずこの彼岸の時期を忘れないで、鮮やかに花を咲かせます。花は1週間ほど咲くと枯れ、暫くすると葉が出てきます。そして冬、周りの植物が枯れた時、彼岸花は葉を茂らせ日光を独り占めにするのです。冬の間、盛んに光合成を行い、春までにじゅうぶんな養分を球根に貯め込むためです。5月になると地上部分が全て枯れ、再び秋に花芽を伸ばします。この「彼岸花」と言えば、小学校4年生の国語の教科書に載っている「ごんぎつね」という「新美南吉」さんの書かれたお話が思い浮かびます。

これからの季節は、「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」というように何を行うにも集中できるよい季節だと思います。学校の1年間の中でも、落ち着いて日々の学習や生活に取り組みます。一日一日を大切に、さらに力をつけていけるよう指導に取り組んでまいります。



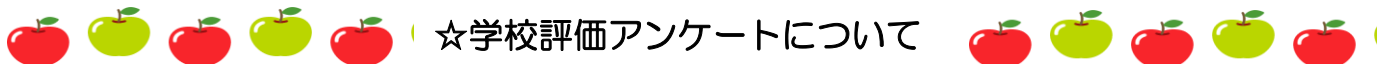
修学旅行に行ってきました。



9月5日・6日 紀南方面へ修学旅行に行ってきました。台風11号の進路と影響を気にしながらの出発となりました。串本海中公園では美しい串本の海で暮らす生き物たちについて知ることが出来ました。潮岬観光タワーでは紀南の自然を見渡し、熊野ジオパークセンターでその自然について学びました。那智熊野大社・青岸渡寺と、階段を登り切った景色は最高で、那智の滝は、迫力満点でした。2日目は朝の散策で磯におり、潮だまりの観察。くじらの博物館ではイルカショーやえさやりを体験しました。ピンクイルカが印象的でした。アドベンチャーワールドでは、各グループで相談しながらイベントやアトラクション、買い物など楽しみました。イルカとトレーナーが共演するマリンライブは大迫力でした。和歌山の自然や文化に触れることができた修学旅行でした。

コロナ禍での実施ということで、保護者の皆様にも多くのご心配をおかけしたと思います。

子どものために、ご支援とご協力をいただいたことに心より感謝申し上げます。



☆学校評価アンケートについて

今年度も学校評価アンケートを、11月上旬にお願いする予定です。本校の教育活動、子どもたちの学習や生活、成長の様子など、また、運動会や学校公開の際などなどに見られる子どもたちの姿、家庭や地域での子どもたちの様子などをご覧いただき、来年度以降のよりよい教育活動へつなげる評価をいただきたいと思います。詳細については、後日配布させていただきます学校からのお知らせをご覧ください。ご協力をお願いします。

10月の行事予定

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1日(土)運動会・うちどくの日 | 19日(水)学校教育課訪問 |
| 3日(月)振替休業日 | 研究授業 6年 |
| 5日(水)いじめなくそうデー | 20日(木)Havifan ダンスレッスン |
| 6日(木)Havifan ダンスレッスン | 21日(金)視力検査(3年) |
| 7日(金)食後尿糖検査(5年) | 22日(土)100周年タイムカプセル掘り出し |
| 11日(火)スクールカウンセラー | 24日(月)モアレ検診(5年) ALT |
| 12日(水)和歌山県学習到達度調査 | 25日(火)スクールカウンセラー |
| 13日(木)就学時健康診断のため 13:20 下校 | 視力検査(4年) |
| 14日(金)航空写真撮影 | ヤクルト工場リモート見学(3年) |
| 17日(月)安全点検 | 26日(水)職員研修のため 13:00 下校 |
| 視力検査(1年) | 27日(木)視力検査(5年) |
| 18日(火)登校指導 | 28日(金)視力検査(6年) |
| 消防署見学(3年)視力検査(2年) | 29・30日(土・日)タイムカプセル引き渡し |

【11月の主な行事予定】

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1日(火)人権参観・教育講演会 | 24日(木)第1回学校保健安全委員会 |
| 5日(土)パステルアート(子どもセンター) | 25日(金)秋の遠足 |
| 19日(土)ドッジビー(子どもセンター) | 29日(火)高野山森林教室(5年) |



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各行事が変更・中止になる可能性があります。ご了承ください。
※本年度の「親子環境美化作業」は中止とさせていただきます。

学校の名札を職員室で販売しています。1枚 80円です。
(これまで販売されていた、北谷商店様での
取り扱いがなくなりました。)

秋を代表する花となった、コスモス。繊細な茎と葉の感触は、花がなくとも印象的で、枝の先端に咲く端正な花が風に揺れるコスモス畑の様子が、秋の風物詩になっています。

このコスモス、日の光が減ったことを、葉で感じて、花を咲かせる、短日植物の仲間です。同じ短日植物でも、日の光が減ったことを感じる度合いが違い、たとえば、アサガオは、最も日の長い夏至を超えると、一斉に花を咲かせます。学校の一年生のアサガオも、6月下旬から花が咲き始めました。

私たちが普段よく食べるお米はイネから収穫できますが、イネも短日植物です。イネは特に敏感で、わずか数十分の日の長さの違いを認識することができます。これだけ正確に日の長さを認識するのは人間でもなかなか難しいところです。

日が短くなる、ということは、夜が長くなるということ。秋の夜長も、短日植物にとっては、必要な時間なのです。